

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成 2 9 年度第 1 回高松市美術館協議会
開催日時	平成 2 9 年 7 月 2 7 日(木) 1 3 時 3 0 分～ 1 5 時 0 0 分
開催場所	高松市美術館 3 階会議室
議 題	(1) 会長及び副会長の互選について (2) 平成 2 8 年度事業報告について (3) 平成 2 9 年度事業計画について (4) 高松市美術館開館 3 0 周年記念事業について (5) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	毛利会長、古川副会長、宮武委員、笠井委員、横井委員、田野委員、藪内委員、吉田委員、中村委員、有澤委員、三井委員、鈴木委員、中野委員
傍 聴 者	0 人 (定員 5 人)
担当課および 連絡先	美術館美術課業務第二係 823-1711

審議経過及び審議結果

【開会】

市 長 -あいさつ-

司 会 委員紹介

市 長 退席

司 会 事務局職員紹介

司 会 委員出席者数による会議の成立を報告。続いて会議の公開についての了承を求める

全委員 同意

【議題 (1) 会長及び副会長の互選】

委 員 会長に毛利委員を推薦

会 長 副会長に古川委員を指名

全委員 同意

会 長 -あいさつ-

各委員 -自己紹介-

審議経過及び審議結果

【議題（２）「平成２８年度事業報告について」】

- 事務局 資料に沿って事業の実施内容等を説明
- 委員 所有作品の収蔵場所について質問。塩江美術館についての来館者数、情報発信、地域連携ほかについての意見
- 事務局 収蔵品の館内収蔵庫への保管、塩江美術館来館者数の増加及び情報発信方法について回答
- 委員 ワークショップ及び美術館学習等の教育普及活動の周知について質問
- 事務局 現状及び館外での教育普及活動の拡充など、今後の予定を含めて説明
- 委員 美術館学習の教育現場への周知について質問
- 事務局 現在の学校への周知方法や資料の配布について説明
- 委員 教育普及活動の拡大は単年度では困難の意見
- 会長 この後の「平成２９年度事業計画」の中での検討を提案

【議題（３）「平成２９年度事業計画について」】

- 事務局 資料に沿って「平成２９年度事業計画」を説明
- 委員 ワークショップ等の教育普及事業の対象年齢について質問。美術愛好家の高齢化の現状に対し、若年層への教育普及活動への意見
- 事務局 過去には小学生までを対象としていたが、リニューアルオープン後は幼児までを対象とするなど、低年齢層への対象年齢の拡大を説明
- 委員 高松市美術館が海外からの観光客に注目されている現状から、海外に向けての情報発信や外国語パンフレットの充実を提案
- 会長 直島など周辺美術館との連携について質問
- 事務局 せとうち美術館ネットワークなどの各種連携事業を説明
- 委員 国・県のイベントなどに合わせて募集される補助金交付を活用し、予算・事業の充実を要望
- 事務局 活用可能な補助金等は積極的に利用している現状を説明。海外への情報発信については、より見やすく情報量の多いものに見直す旨を回答

審議経過及び審議結果

会 長 情報発信については、若い世代の人たちがどのように情報を得て行動しているのか分析・対応を要望。美術館利用者数については頑張っているが、まだ開拓の余地があり、教育支援事業・インバウンドなどの分析・対応を提案

会 長 平成29年度事業実施計画について承認するか

全委員 同意

【議題（4）「高松市美術館開館30周年記念事業について」】

事務局 資料に沿って過去の周年事業の説明及び現在の状況等を報告

委 員 30周年記念事業なので十分な予算を確保し、損得抜きの実施したイベント等の内容を要望

委 員 瀬戸大橋の開通30周年にあわせて対岸側との連携、また、玉藻公園や商店街など美術館外で人の集うイベントとの連携の検討を提案

会 長 高松市教育委員会からの答申である「平成29年度事業計画」や「高松市美術館開館30周年記念事業」について、今回の会議での意見等を付して答申することに了承を求める

全委員 同意

【議題（5）「その他」】

事務局 開催中の特別展「蜷川実花展」案内及び事務連絡

【閉会】

会 長 ー閉会ー